

(別紙1)

三重県の税外収入の一部をキャッシュレス収納等（コンビニ・ スマホ収納）をするための業務委託 企画提案コンペ参加仕様書

目

1 目的

三重県の税外収入の一部をコンビニエンスストア収納（以下「コンビニ収納」という。）及びスマートフォン等アプリを用いたキャッシュレス収納（以下「スマホ収納」という。また、コンビニ収納及びスマホ収納を「キャッシュレス収納等」という。）を実施することにより、県民の公金納付の利便性の向上を図るとともに、税外収入の早期収納を図ることを目的とします。

2 委託業務の内容

(1) 委託業務名

三重県の税外収入の一部をキャッシュレス収納等（コンビニ・スマホ収納）をするための収納代行業務（以下「本件業務委託」という。）

(2) 委託期間

令和2年7月1日から令和6年3月31日までとします。

ただし、令和2年7月1日から令和3年1月5日（予定）までは県財務会計システム及び受託事業者（収納代行事業者）のシステム改修等の期間とし、令和3年1月6日から令和3年3月31日（予定）までの間は、県財務会計システムと受託事業者のシステムとの接続のテスト等の期間とし、対象となる税外収入のコンビニ収納、スマホ収納は令和3年4月1日から令和6年2月29日までの間とします。

なお、令和6年3月1日から令和6年3月31日までの間は、令和6年2月収納分の実績報告の確認期間とします。

受託事業者は、キャッシュレス収納等に先立ち、業務開始日までに必要な作業を行っておくこととします。

(3) 委託業務の内容

別紙「業務委託仕様書」のとおり。

3 契約上限額

2,246,200円（消費税及び地方消費税を含む。）

4 参加条件

次に掲げる条件を全て満たした者とします。

- (1) 当該企画提案コンペに係る契約を締結する能力を有しない者又は破産者で復権を得ない者でないこと。
- (2) 三重県から入札参加資格（指名）停止を受けている期間中でない者であること。

- (3) 三重県物件関係落札資格停止要綱により落札資格停止措置を受けている期間中である者又は同要綱に定める落札資格停止要件に該当する者でないこと。
- (4) 三重県が賦課徴収する税又は地方消費税を滞納しているものでないこと。
- (5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律第七十七号）第三十二条第一項各号に掲げる者でないこと。
- (6) 委託業務の履行について、綿密な連絡及び迅速な対応ができ、要請により速やかに対処できる者であること。
- (7) 共同事業体等複数者から成る組織による参加も可能とする。ただし、その場合は、当該共同事業体の構成員が、上記参加資格の条件を全て満たすこととする。

5 企画提案コンペの実施方法

提案者は、下記に定める企画提案資料を提出期日までに提出するものとします。

なお、提案の提出は、1事業者につき1件までとします。

三重県は、本仕様書に基づき提出された企画提案資料を、別に設置する「三重県の税外収入の一部をキャッシュレス収納等（コンビニ・スマホ収納）をするための業務委託 企画提案コンペ選定委員会」において、書類審査、プレゼンテーション審査を行い、最優秀提案を選定するものとします。

ただし、新型コロナウイルス感染症による緊急事態措置が再度実施される場合は、プレゼンテーション審査を行わず、書面審査にて落札事業者を決定します。

なお、本件業務委託の企画提案コンペへの参加を希望される者は、下記に基づき必要な書類を提出してください。

- (1) 提出期限
令和2年6月12日（金）12時まで（必着）
- (2) 提出先
〒514-8570 三重県津市広明町13番地
三重県出納局
出納総務課出納・資金班（三重県庁1階）
- (3) 提出方法
上記提出先へ持参又は郵送による提出に限ります。
なお、郵送で提出する場合は、提出期限までに、電話にて「16 連絡先」あて書類を受理した旨の確認を行ってください。
- (4) 提出を求める企画提案資料及び提出部数
 - ① 三重県の税外収入の一部をキャッシュレス収納等（コンビニ・スマホ収納）をするための業務委託 企画提案コンペ参加資格確認申請書（第1号様式）及び添付書類・・・・・・・・・・1部
※必要な場合は、委任状（第4号様式）1部を提出してください。
 - ② 契約実績証明書（3号様式）

※過去3年の間に、当該契約と類似の契約を締結し、当該契約を履行した実績の有無を示す証明書がある場合に提出してください。

③ 見積書（任意様式）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6部（正1部、写し5部）

※別添の見積内訳書（例）に準じ記載して下さい。

契約日から令和3年3月31日までの間に県財務会計システムと受託事業者のシステムとの接続テスト等で費用が発生する場合は、接続テスト費を明記するとともに、令和3年4月1日以降の月額固定料金、取扱い1件当たりの取扱い手数料（従量料金）単価を明記してください。（消費税抜き金額で記載してください。）

④ 業務体制等（任意様式）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6部（正1部、写し5部）

※本件業務委託に係る業務体制のわかる資料を添付してください。

- ・提案者の直近の決算書の写しを添付してください。
- ・情報セキュリティ及び個人情報保護のマニュアル又は、体制整備のわかる資料を添付してください。
- ・提案者の活動概要がわかる資料を添付してください。（組織概要及び体制等がわかる資料。自社パンフレットでも可能）

⑤ 業務実施スケジュール（任意様式）・・・・・・・・・・ 6部（正1部、写し5部）

⑥ 企画提案書（任意様式）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6部（正1部、写し5部）

- ・取扱いコンビニエンスストアの種類、スマートフォン等アプリを必ず記載してください。
- ・令和3年3月31日までの県の財務会計システムとの接続テストのスケジュールを記載してください。
- ・確報データの県への送信及び収納金の払込スケジュールを記載してください。
- ・収納委託（令和3年4月1日以降）のサポート体制（マニュアルの整備、トラブル対応）を記載してください。

⑦ 共同事業体協定書兼委任状（第2号様式）・・・・・・ 6部（正1部、写し5部）

※共同事業体、複数社からなる組織による申請の場合に提出が必要です。また、上記様式とともに事業体の組織規定や会則、契約書等の写しを添付してください。決算書については代表者の直近の決算書を添付してください。

(5) 選定のための評価基準

審査にあたっては、以下の諸点を重視して総合的に評価することとします。

① 組織の安定性

- ・提案者の経営状況は安定しているか。
- ・他の自治体で同様のコンビニ収納、スマホ収納を実施しているか。
なお、過去3年の間に、他の自治体で類似の契約実績（現在、契約中のものも含みます。）がある場合、加点の対象とします。
- ・情報セキュリティ及び個人情報保護への対応はなされているか。

② 納付者への収納サービス

- ・仕様書に定める取扱いコンビニエンスストア 4社を満たしているか。(仕様書に定める取扱いコンビニ 4社に加えその他のコンビニを提案される場合は、選定委員会において、最大 4社まで加点の対象とします。)

③ 県への収納データ及び収納金払込等のサービス

- ・令和 3 年 3 月 31 日までの準備期間において、県の財務会計システムとのシステム接続等の準備が無理のない適切なスケジュールとなっているか。
- ・確報データの県への提供が、仕様書で規定する日数より早い場合は、選定委員会において加点の対象とします。
- ・収納金の県指定口座への払込日が、仕様書で規定する日数より早い場合は、選定委員会において加点の対象とします。
- ・マニュアル等が整備され、取扱いコンビニでのトラブル、スマホ収納でのトラブルに対応できる体制となっているか。

④ 経済性

- ・提案者のシステムと県財務会計システムとのシステム接続テスト費は必要か、必要な場合、接続テスト費は低廉であるか。
- ・コンビニ収納、スマホ収納に係る 1 か月当たりのシステム、アプリ使用の固定費は必要か、必要な場合 1 か月当たりの固定費は低廉であるか。
- ・コンビニ収納、スマホ収納に係る 1 件当たりの取扱い手数料(従量料金)単価は低廉であるか。
- ・なお、接続テスト費、月額固定費及び、取扱い 1 件当たりの取扱い手数料(従量料金)単価の全てが 0 円の場合は失格とします。

(6) 審査の実施

① 第 1 次審査(書面審査)の実施

- ・実施日:令和 2 年 6 月 19 日(金)を予定。
なお、提案者が 5 者以下の場合は、第 1 次審査を省略します。

② 第 2 次審査(プレゼンテーション審査)の実施

- ・提出された企画提案書の審査を行うため、以下のとおり提案書によるプレゼンテーションを実施します。
ただし、新型コロナウイルス感染症による緊急事態措置が再度実施される場合は、プレゼンテーション審査を行わず、書面審査にて落札事業者を決定します。
- ・プレゼンテーションにおける説明は、上記(4)で提出した企画提案資料により行うものとします。
- ・実施日:令和 2 年 6 月 25 日(木)を予定。
- ・実施場所:三重県津市広明町 13 番地 三重県庁内 を予定。

※プレゼンテーションの実施日時・場所等については、提案した全ての者に令和 2 年 6 月 22 日(月) 12 時 00 分までに電子メール又は電話にて連絡します。

(7) 審査の結果

① 第1次審査（書面審査）

審査の結果は、5者を決定した後、提案した全ての者に対して速やかに通知します。

② 第2次審査（プレゼンテーション審査）

審査の結果は、最優秀提案者を決定した後、提案したすべての者に対して速やかに通知します。

6 質疑応答

質問事項の取り扱いについては下記のとおりとします。

(1) 質問の受付期間

入札公告の翌日から入札公告の翌日から令和2年6月3日（水）17時00分まで。

(2) 質問の方法

持参またはファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で提出するものとします（様式任意）。なお、質問文書には、回答を受ける担当窓口の部課名、氏名、電話及びファクシミリ番号、電子メールアドレスを明記してください。

また、ファクシミリまたは電子メールで提出する場合、送信後、必ず電話にて着信の確認を行ってください。

(3) 質問の内容

原則として、当該委託業務に係る条件や応募手続的な事項に限るものとします。

(4) 質問に対する回答

受付受付した質問に対する回答は、令和2年6月5日（金）17時00分までに、原則、三重県ホームページに掲載します。

7 最優秀提案者に提出を求める資料の内容

最優秀提案者との契約締結には、下記の書類が各1部ずつ必要になります。

(1) 消費税及び地方消費税についての「納税証明書（その3 未納税額がないこと用）」（所管税務署が企画提案書提出期限の6ヶ月前までに発行したもの）の写し（発行手数料は有料）。

(2) 三重県内に本支店又は営業所等を有する事業者にあつては、県税についての「納税確認書」（三重県の県税事務所が企画提案書提出期限の6ヶ月前までに発行したもの）の写し（発行手数料は無料）。

8 契約方法に関する事項

(1) 契約条項は、三重県出納局出納総務課において示します。

(2) 契約時に契約保証金を納付していただきます。契約保証金は、契約金額の100分の分の10以上の額とします。ただし、会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定

による更生手続開始の申し立てをしている者若しくは申し立てをされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定による再生手続開始の申し立てをしている者若しくは申し立てをされている者（以下これらを「更生（再生）手続中の者」といいます。）のうち三重県建設工事等入札参加資格の再審査に係る認定を受けた者（会社更生法第199条1項の更生計画の認可又は民事再生法第174条1項の再生計画の認可が決定されるまでの者に限ります。）が契約の相手方となるときは、納付する契約保証金の額は、契約金額の100分の30以上とします。

また、三重県会計規則（以下「規則」という。）第75条第4項各号のいずれかに該当する場合は、契約保証金を免除します。ただし、規則第75条第4項第1号、第2号又は第4号に該当するときを除き、更生（再生）手続中の者については、契約保証金を免除しません。なお、契約保証金の免除を判断するため、過去3年間に当該契約と類似の契約を締結し、当該契約を履行した実績の有無を示す証明書を提出いただく場合があります。

- (3) 契約書は2通作成し、双方各1通を保有します。なお、契約金額は見積書に記載された金額の100分の110に相当する金額とし、契約金額の表示は、消費税等を内書きで記載するものとします。
- (4) 契約は、出納局出納総務課において行います。

9 監督及び検査

契約条項の定めるところによります。また、履行確認は、各月の実績報告提出後、実施します。

10 委託料の支払方法及び時期

委託料の支払いは、各月の実績報告提出後、履行確認が行われた後に行うものとします。

11 見積及び契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限ります。日本語及び日本国通貨に限ります。

12 暴力団等排除措置要綱による契約の解除

契約締結権者は、受注者が「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要綱」第3条又は第4条の規定により、「三重県物件関係落札資格停置要綱」に基づく落札資格停止措置を受けたときは、契約を解除することができるものとします。

13 不当介入に係る通報等の義務及び義務を怠った場合の措置

- (1) 受注者が契約の履行にあたって暴力団、暴力団関係者又は暴力団関係法人等（以下、「暴力団等」という。）による不当介入を受けたときは、次の義務を負うものとします。

- ① 断固として不当介入を拒否すること。
 - ② 警察に通報するとともに捜査上必要な協力をすること。
 - ③ 発注所属に報告すること。
 - ④ 契約の履行において、暴力団等による不当介入を受けたことにより受託業務の遂行等に遅れが生じる等の被害が生じるおそれがある場合は、発注所属と協議を行うこと。
- (2) 契約締結権者は、受注者が(1)②又③の義務を怠ったときは、「三重県の締結する物件関係契約からの暴力団等排除措置要綱」第7条の規定により「三重県物件関係落札資格停止要綱」に基づく落札資格停止等の措置を講じます。

14 障がいを理由とする差別の解消の推進

受注者は、業務を実施するにあたり、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律を順守するとともに、同法第7条第2項（合理的配慮の提供義務）に準じ適切に対応するものとします。

15 その他

- (1) 企画提案書の作成に必要な費用については、各提案者の負担とします。
- (2) 提出のあった企画提案書等の資料は返却しません。
- (3) 成果物の著作権は三重県に帰属するものとします。
- (4) 応募書類等に記載された個人情報については、当業務委託の目的以外の目的で使用することはありません。
- (5) 提出いただいた応募書類等については、「三重県情報公開条例」に基づき情報公開の対象となります。
- (6) 契約にあたり、原則として再委託は認めません。ただし、契約業務の一部を委託する場合について、三重県の承諾を得た場合はこの限りではありません。
- (7) 受注者は、個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければなりません。また、委託を受けた業務に従事している者又は従事していた者は、その業務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせたり、不当な目的に使用したりしてはなりません。再委託を行う場合は、再委託事業者についても同様とします。

なお、三重県個人情報保護条例第53条及び第54条、第56条により、委託を受けた業務に従事している者等に対する罰則規定が設けられています。

- (8) 事業実施にあたり、契約書及び本仕様書に定めのない事項や細部の業務内容については、三重県と受注者が協議のうえ実施するものとします。

16 連絡先

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

三重県出納局 出納総務課 出納・資金班 桂、雲

電話番号：059-224-2781

FAX 番号：059-224-2784

E-mail：suito@pref.mie.lg.jp